



## 作戦の確認

あいにくの雨でしたが、各班の作戦を覚える良い機会になりました。と言うのも、前回のゲームでは作戦の理解をしていないうちにプレイをすることが多かったからです。各自ランとパスの作戦を作っていますが、QBの自分以外の4人のポジションも覚えなければなりません。5人グループは10通り、4人グループは8通りの作戦があるので、それぞれの作戦を次回のゲームで試してほしいです。また、作戦の確認をする中で、作戦を作りかえるグループもありました。これは大変良いことです。少しでも成功しそうな作戦に作りかえていくことはとても重要です。これからのゲームを通して、どんどん自分に合ったより良い作戦を見つけてほしいです。

### 「フットボールの発展史3」パブリック・スクールのフットボール

今回の話は、マスフットボールがパブリック・スクールで教育の手段として用いられ、ルールが整えられてくることを中心に話を進めました。

イギリス王室のヘンリー王子もウィリアム王子も、その父親のチャールズ皇太子もイートン校というパブリック・スクール出身です。パブリックとは公立の意味ですが、イギリスのパブリック・スクールは国からお金をもらっていない私立学校です。と言うのも、パブリックスクールができたころには公教育というものがないので、学校は全て私立だったという理由があります。

多くのパブリック・スクールは16世紀に設立されていますが、元々は地元の貧しい子どものために無償の学校として設立されました。学校の運営は寄付に頼っていたため、やがて財政難になると、授業料や寮費を自己負担する「自費生」を積極的に受け入れるようになり、やがて上流階級の子弟たちが集う寄宿学校へと変わっていったのでした。学校では、低い階級に属する教師が、上流階級の教育を行うために、生徒たちは、教師に指導されることを嫌い、指導が入らなかったようです。また、プリーフェクトと呼ばれる監督生を中心とした最上級生が大きな力を持ち、上級生が下級生に私的な雑用をさせ、また、日常的にいじめや乱暴を行っていたのです(ファッグ制)。フットボールは上級生が下級生に制裁を下す手段の一つにもなっていました。

このパブリック・スクールの改革に乗り出したのが、18

28年にラグビー校の校長に就任したトマス・アーノルドでした。彼は、プリーフェクト・ファッグ制を利用し、上級生が下級生を正しく指導する組織を作って行きました。選ばれた代表は、「エリート」とみなされ、上級生代表のリーダーシップを利用して、生徒たちの生活を管理しました。また、アーノルドは改革をすすめる過程でフットボールが生徒たちの人格形成に役立つことに着眼したのでした。

パブリック・スクールの各校で、フットボールのルールが整備され、その後のFA設立につながります。ボールを持って走ることを認めるか、認めないかで、サッカーとラグビーとに分かれて行くのです。この話は、次回以降に。

## みなさんの感想から(7/2)

- ・今日は雨でできなかったけど、作戦の並び順を覚えたり、作戦が10個もあるので場所を覚えたりするのが大変でした。これから試合をしているときなどに、しっかりみんなで確認し、試合の合間などに作戦カードを見たりして、完璧に覚えられるように頑張りたいです。次の試合でも一つでも多く勝てるように頑張っていきたいです。
- ・今日の講義ではフラッグフットボールの発展史と作戦の配置の確認をしました。自分たちの班はすぐに配置とどんな動きをするのかが、すぐに覚えられたので、次の試合では一人一人の役割をしっかりとまとうていきたいと思います。
- ・今日は雨だったので室内で授業をしました。そこでは次回の作戦を考えたり、最終日のテストに向けて作戦内容を覚えたりしました。その後はフットボールの歴史について学びました。フットボールは、今はパスしたり、ランしたりするのが基本ですが、前はハッキングとトリッピングなどがルールに入れられていたもので、とてもびっくりしました。
- ・今日はみんなで作戦の確認を行いました。作戦の確認をしていくうちに、それぞれの人の作戦の意図がわかってきました。このタイミングで動けば、うまくいくのではないかなど、それぞれの意見を聞いて話し合いました。次のゲームではこの作戦の確認を生かしたいと思います。
- ・今日は仲間の作戦を確認して、理解ができたのでよかったです。前回ではパスばかりしていてミスが多く失敗したので、次の試合ではランを取り入れミスを防げるといいです。
- ・前は作戦を余り覚えられないままだった。だから今日こうして時間があつたおかげでグループの作戦を覚えることができた。その他にも、今日の授業ではフットボールの成り立ちや学校の歴史について学ぶことができた。エリス伝説は実在して欲しいなと思った。
- ・昔のラグビーでは、すねを蹴ることが認められていることに驚きを隠せなかった。さらにそれを避けるためにブーツのような物をはいていた。つま先に固いゴムや釘を仕込んでいたことを考えると、今のラグビーは大分穏やかなスポーツになったと感心しました。
- ・今日は作戦の確認をしていった。今までは作戦を決めるのに時間がかかったけど、これからは1分と言う短い時間しか作戦時間がないので、この1分を有効に使えるようにしたい。そのために自分がQBのとき、誰がどこに走るのか、また自分がどこに投げるのかをしっかりと覚えて、自分でその作戦で指示できるようにしていきたい。